

和楽荘 ぶより



社会福祉法人 和楽会

2023年12月(61号)

発行者

介護老人福祉施設

和楽荘 / 広報委員会

広島市安佐南区伴西5丁目

1432番地1

TEL 082-848-5000

FAX 082-848-4579

URL

<https://www.warakusou.or.jp>

Eメール

info@warakusou.or.jp

恵まれた自然環境の中で生きがいと潤いのある生活を!

秋祭り・敬老会



今年度は、コロナウィルス対策を行いながらご家族の方と一緒に秋祭り・敬老会を開催いたしました。下河内神楽団の方々にも来荘していただき八岐大蛇『ヤマタノオロチ』を披露していただきました。

普段から動画やDVDで鑑賞することはありますがやはり目の前で見る大蛇・太鼓・笛の音が会場に響き渡り迫力満点でした。

特養としても、久しぶりに入居者様とご家族様が一つの会場に集まり、楽しい時間を過ごせたのではないのでしょうか。

今後も感染対策を行いながら、さまざまな行事を開催していきたいと思っております。



カラオケ大会では入居者様が練習を重ねた曲を情感たっぷりに歌いあげておられました。

特養

3階 撫子 生け花



撫子ユニットでは、季節の花を使って生け花を楽しんでいます。テーブルに広げた花を思い思いに花瓶に活けていきます。テーブルに広げていた時は、雑多な印象だった花々が、入居者様の手で花瓶に活けると、途端に生き生きとして、それぞれの個性を発揮し始めるのはとても不思議な感じがします。

活けた花は廊下やユニットに飾りました。施設内の生活では季節感が乏しくなりがちです。季節の花に触れて頂くことで、少しでも季節を感じて頂けたらと思っています。

4階 萌黄 お誕生日会

和楽荘最高齢の山田様が109歳を迎えられました。ご家族様も来荘され皆でお祝いをさせていただきました。

これからもお元気でお過ごしいただけるよう、職員一同サポートさせていただきます！！

109歳のお誕生日おめでとうございます！！



5階 東雲 秋の制作



東雲ユニットでは入居者様に秋を感じていただくために和楽荘周辺の栗を拾い似顔絵を描いていただいたり、色紙を紅葉で彩られた葉にみたくて、綺麗な紅葉の壁飾りを作成しました。

栗の実の似顔絵はそれぞれ入居者様の個性もでて面白いですね。

紅葉の綺麗な木は施設長も手伝って折り目をいれてよりリアルなもみじの葉っぱとなりました。どこよりもいち早く綺麗な紅葉をみることができました。



デイサービス 「和楽(わら)うデイサービス」

季節に合わせた行事やレクリエーションを準備し、毎日来ても楽しめるデイサービスを目指しています。「和む」・「楽しむ」・「笑う」を理念に憩いの場として過ごして頂いています。

1月(獅子舞)



和楽荘獅子舞が皆さまの頭を噛んで邪気を食べ、無病息災を願いました。また、語呂合わせで「獅子が噛みつくと神が付く」と言われています。



2月(節分)



7月(夏祭り)



今年の夏祭りは1週間毎日違うゲームを実施。「もう一回したかった」など多くの声をいただきました。また、恒例になりつつあるたこ焼きや綿菓子など、毎回「美味しい！」と評判です



9月(敬老会)



伊藤理恵子施設長による敬老祝賀会挨拶をはじめ、長寿のお祝いをしました。



10月(運動会)



赤組・白組で選手宣誓や玉入れ・けつ圧りレー(お尻で風船を割りました)など白熱した対決でした。今年は赤組の勝利で終わり、表彰式を行いました。活気ある運動会を行い、楽しかったと多くのお声をいただきました。

(ポン菓子作り)



ポン菓子機を使いポン菓子を作りました。ベランダで窓ガラスを閉め実施するも大きな音が鳴り響いて「おおー！」と歓声が上がりました。久しぶりに食べるポン菓자에「懐かしい」「やさしい味がする」など皆さま沢山召し上がられました。

👉 11月11日は介護の日 👈

皆さんご存じですか?『いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう』を念頭に『いい日、いい日』にかけた覚えやすく、親しみやすい語呂合わせとして定められました。

介護の日を迎えるにあたって RCC テレビ(11月5日放映) 鈴木福のミミヨリ!ひろしまで和楽荘が紹介されました。



紫苑ユニット
永末安理奈さん



大好きな入居者様とテレビ出演させてもらいました。撮影当日はとても緊張しましたが放送日入居者様と居室のテレビと一緒に観ることができ『ええ感じに映ったね』と、素敵な思い出になり、良い経験が出来ました。このような機会を通して、より多くの方に和楽荘や介護の仕事の素晴らしさを知って頂けると嬉しいです。

永末安理奈

広島市戸山・伴・大塚地域包括支援センター

事務所移転しました！

今年4月11日地域包括支援センター事務所を移転しました。旧伊藤内科の事務所よりも20m奥畑方面に上がった中西ビル1階に移転しました。

また、4月からは新たなメンバーも含め9名の新体制で業務にあたっております。お気軽にお越しください！



『長生きよろず教室』

10月4日戸山公民館、10月5日沼田公民館で『長生きよろず教室』を開催いたしました。教室では、健康チェックのあと、当包括支援センター職員より地域包括支援センターとはどういうところなのか説明させて頂き、その後「安佐南区・圏域内（戸山・伴・大塚）の認知症への取組み」「認知症を遅らせよう」というテーマで講義を

行いました。また、最後に「認知症の方への接し方」を寸劇にて紹介しました。ご参加くださった皆さんからは「分かりやすかったよ！！」と、優しいお言葉を頂きました。

難関早口ことば

難しい早口ことば3つです
繰り返し3回言ってみましょう！
口腔機能アップにもなります！

1. 新春シャンソンショー
2. 打者走者勝者走者一掃
3. 魔術師手術中派出所で手術中

編集後記 🍁

日に日に寒さが増し、秋を飛びこして冬の訪れを感じる季節がやってまいりました。インフルエンザが流行していますが、和楽荘では感染者が出ないよう、手洗いなど感染症予防に努めたいと思っています。令和5年も残すところあとわずかとなりました。和楽荘だより、61号をお届けいたします。

和楽会への苦情について

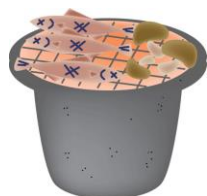
- 令和4年度、社会福祉法人和楽会への苦情は、特養0件、短期入所0件、通所21件、居宅2件、訪問0件、包括0件の合計23件ありました。
それぞれの苦情は担当事業所にて会議を開き、苦情解決第三者委員に対して、報告会も開催しました。今後、改善するよう職員に周知徹底しました。
- 事業報告等の詳細については、独立行政法人福祉医療機構（ワムネット）のホームページより、社会福祉法人の財務諸表等電子開示システムウェブサイトにて公表しております。

和楽荘 電話（代）082-848-5000 お気軽にご相談ください

個人情報の取り扱いについて・・・個人情報保護法に基づき適正な取り扱いをしております

訪問介護事業部

ヘルパーさんの つれづれ日誌



ヘルパーはご利用者のお宅に伺って、その方に必要な支援をさせていただきます。仕事の様子など、ヘルパーについてご紹介いたします。

ご利用者のお宅を訪問しているヘルパーは、冷蔵庫の中身をみてご本人と相談してメニューを決めています。毎日、自宅へ伺えるのであれば、その日に食べたい物を調理するのですが、本日のご利用者様は週に2回の家事支援で訪問している男性で3日分の料理を作ります。魚等のご自身で焼いて召し上がっていますが、他の料理は難しいと言われヘルパーが調理しています。時には台所に一緒に立って、卵を割り、かき混ぜ、卵の味を調べ大好きな玉子焼きが焼けるようにお手伝いさせていただきます。もちろん焼くのはヘルパーです。本日の玉子焼きは、ご利用者様が味付けをされました。好みの味付けになって大変満足されました。



募集中

登録ヘルパー募集中です。一緒に働いてみませんか？お問い合わせは
TEL082-848-5000(イトウリエコ)まで

本日のお品書き

かぼちゃの煮物、きゅうり生酢
ほうれん草のお浸し、絹さや炒め
そうめん、玉子焼き、とろろ芋
野菜サラダ、煮物、味噌汁



居宅介護センター

4月より新体制となり、主任介護支援専門員3名、介護支援専門員2名(社会福祉士所持)、事務員1名の6名体制で和気あいあいとした雰囲気の中で日々の業務にあたっています。

『つなぐ・寄り添う・考え抜く』をスローガンに掲げ、スムーズな医療連携や在宅看取り、困難ケース等柔軟に対応しております。利用者様・ご家族のお困りごとに真摯に向き合い、寄り添い真心こめてご支援させていただきます。

お気軽にご相談ください。



居宅介護センター和楽荘
TEL(082)848-5221



写真手前左から
門野友美(介護支援専門員)
佐々木愛子
(管理者・主任介護支援専門員)
岩田知子(主任介護支援専門員)
写真後左から
後山誠司(介護支援専門員)
上原由香(主任介護支援専門員)
笠本千絵(事務員)

